

日本語 I		通年 2 単位	1年
留学生のための日本語		田口 雅子 (たぐち まさこ)	
ねらい	大学の授業・演習に参加するための言語能力の習得を目標とする。さまざまなテキストを精読あるいは速読し、文脈から未知の語を推測するスキルなどを習得し、ディスカッションをして内容理解を深める。レポートや小論文などの文章表現力、報告や発表などにふさわしい日本語の表現力を養う。		
授業計画	<p>【前期】</p> <p>第1回 日本語の特徴。</p> <p>第2回 読解テキスト。講義を聞き取り、ノートを取る。</p> <p>第3回 読解。テ形接続と連用中止。</p> <p>第4回 読解。句読点。「のである」文の使い方について。</p> <p>第5回 読解。文章表現（説明する、定義する）。</p> <p>第6回 読解。文章表現。</p> <p>第7回 読解。文章表現（比較する、因果関係を述べる）。</p> <p>第8回 読解。文章表現。</p> <p>第9回 読解。文章表現（引用する）。</p> <p>第10回 読解。文章表現。</p> <p>第11回 読解。文章表現（意見を述べる）。</p> <p>第12回 読解。文章表現。口頭発表の準備。</p> <p>第13回 読解。文章表現（論を展開する）。</p> <p>第14回 読解。文章表現（口頭発表をする）。</p> <p>第15回 テスト。</p>	<p>【後期】</p> <p>第1回 日本語の歴史。</p> <p>第2回 読解テキスト。スピーチの準備。</p> <p>第3回 読解。意見・提言の口頭表現。</p> <p>第4回 読解。スピーチを行う。</p> <p>第5回 読解。文章表現（意見に反論・同意する）。</p> <p>第6回 読解。文章表現（図表やグラフを使って説明する）。</p> <p>第7回 読解。文章表現（図表やグラフを使って推論する）。</p> <p>第8回 読解。文章表現（内容をまとめる）。</p> <p>第9回 読解。文章表現（報告文を書く）。</p> <p>第10回 読解。文章表現（検証文を書く）。</p> <p>第11回 読解。文章表現（意見文を書く）。</p> <p>第12回 読解。文章表現（論を展開する）。</p> <p>第13回 読解。文章表現（小論文の構成、結論）。</p> <p>第14回 読解。小論文提出。オール・プレゼンテーション）。</p> <p>第15回 テスト。</p>	
進め方	演習形式。毎回小テストを行う。読解テキストに関連した内容で、ディスカッションをする。各学期の終わりに、レポートあるいは小論文を書いて提出する。		
テキスト	豊田豊子著『よく使われる新聞の漢字と熟語』（凡人社）、『テーマ別資料 政治・経済』（とうほう）。他にコピー資料がある。	参考文献	産業能率短期大学研究室『研究発表の方法』（凡人社）、佐藤政光ほか著『実践にほんごの作文』（凡人社）。
評価方法	試験:50% レポート:20% 参加度:30%		